

第53回 原子力委員会定例会議議事録

1. 日 時 1995年12月12日(火) 10:30～

2. 場 所 委員会会議室

3. 議 題

- (1) 高速増殖原型炉もんじゅの2次系ナトリウム漏えいについて
- (2) 関西電力株式会社高浜発電所の原子炉の設置変更(1号、2号、3号及び4号原子炉施設の変更)について(諮問)
- (3) その他

4. 審議事項

- (1) 高速増殖原型炉もんじゅの2次系ナトリウム漏えいについて

標記の件について、浦野委員長より地元及び国民の信頼を得ることが重要であること、また、高速増殖炉の開発は堅持するが、原子力委員会で幅広い検討が必要である旨が述べられ、続いて、委員より、

- ・放射性物質が漏れず安全は確保されたものの、徹底した原因の究明と再発防止に努めることが必要である。
- ・日頃より、地元との信頼関係を築き、情報交換に努めておくことが重要である。
- ・原子力政策の基本を堅持しつつ、どう地元の理解を得て開発を進めていくかが課題である。

等の意見が出された。

引き続き、標記の件について動力炉・核燃料開発事業団から説明があった。これに対し委員より、

- ・ナトリウムの扱いには、様々な角度の検討が必要である。
- ・地元等に対し能動的な説明が必要である。

等の意見が出された。

- (2) 関西電力株式会社高浜発電所の原子炉の設置変更(1号、2号、3号及び4号原子炉施設の変更)について(諮問)

平成7年12月5日付け7資庁第13404号をもって、通商産業大臣から諮問を受けた標記の件について、通商産業省から説明がなされ、引き続き審議することとした。

注) 本件は、「非常用電源設備の受電系統のうち主回線(500kV)を2回線から4回線へ変更する」ものである。